

すずトリオコンサート

6/29(日) 15:00～16:30 入場無料

美しいソプラノを囲んでピアノとトロンボーン。
きっと心に響いて、慰めや励ましを受け取られるでしょう。

*ライブ配信も行います。ホームページからご視聴いただけます。



大森 一宏
ピアノ



大森 花
ソプラノ



寺谷 輝
バストロンボーン

キリストを現代に伝える人たち ～瀧 廉太郎～

瀧廉太郎の代表曲「荒城の月」を知らない方は、ほとんどおられないと思います。けれども、この曲のメロディーが、ベルギーの修道院で賛美歌として歌われていることを知っておられるでしょうか。40年ほど前、作曲家であり聖歌隊の指揮者でもあったベルギーの神父が、この曲に触れて大変感動したそうです。この曲が持つ、並外れて高い質の旋律に胸を打たれた神父は、教会で賛美歌として歌うにふさわしいと考え、早速編曲をして、ミサ曲として取り入れました。「ケルビム賛歌」と呼ばれるこの曲は、今でも年に数回、礼拝で賛美されているそうです。

「荒城の月」は、1900年(明治33年)春ごろに書かれた曲とされています。そして、同年に募集された中学唱歌として入選した作品でした。さらにその年は、彼にとって特別な出来事がありました。その秋、東京・麹町の教会で洗礼を



受け、クリスチャンとなったのです。残念ながら、震災や戦災のために教会の資料が失われ、彼の教会に通うに至った経緯や、洗礼を受けたときの心境

を知る手立てはありません。それでも彼が、麹町の教会でオルガン奏楽の奉仕をしていたことや、青年会の副会長を務めていたことは、記録に残っているそうです。おそらく、彼はキリスト教と出会い、聖書が伝える神の愛とキリストの救いに触れ、ここにこそ本当の平安があることを悟ったのでしょう。彼は、若くしてその生涯を閉じることになりますが、きっとその最期の一息まで、クリスチャンとして平安をもって送ったに違いありません。

イエス・キリストは、こうおっしゃいました、「わたしはあなたがたに平安を残します。わたしの平安を与えます。わたしは、世が与えるのと同じようには与えません。あなたがたは心を騒がせてはなりません。ひるんではなりません」。キリストは、私たちに平安を与えてくださいます。キリストを信じて、救いをいただいた人は、他では決して得ることのできない平安をもって生きることができます。瀧廉太郎も、キリストを信じ、救いをいただき、平安の中を生きたのです。「荒城の月」には、彼の平安な心が満ち溢れています。ですから、賛美歌として歌われるにふさわしいと選ばれたのです。

宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

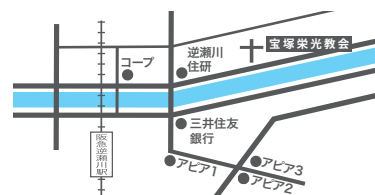
〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com <https://www.takara-eikou.com>

礼拝 毎週日曜日
10:30～11:40

希望のダイヤル(聖書のお話)
0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。

わたしたちは世界平和統一家庭連合(旧・統一協会)、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



教会HP

礼拝動画

希望のダイヤル



2025

6月号 214

宝塚栄光教会

嵐をしずめてくださる主

イエス様が弟子たちと一緒に、船でガリラヤ湖の向こう岸に渡ろうとしたとき、激しい突風が吹いてきて、湖が大しけになりました。船は木の葉のように揺れ、波が船の中まで打ち込んできて、沈没しそうです。弟子たちは、帆を下ろしたり、水をくみ出したりして努力しましたが、事態は悪くなるばかりです。

彼らは、ふと、自分たちの先生はどうしておられるのかと見回すと、なんとイエス様は、枕を高くして熟睡しておられるではありませんか。神様に全部委ねておられたイエス様は、こんな非常事態でも安心して眠ることができたのです。

しかし、弟子たちはそんなことを言っておれません。狂ったようになって、イエス様をたたき起こしました。イエス様は起きあがり、風と波をお叱りになると、ぴたりと突風が止み、湖は、今までの嵐がウソのように、大なぎになったのです。

弟子たちは、驚いて言いました。「風や湖までが言うことを聞くとはいったいこの方はどなたなのだろうか。」マルコの福音書

4章41節の言葉です。

イエス様は神の子、神様と等しいお方です。天地を創造された神様が、自然界を支配しておられるのと同じように、イエス様は嵐も波も従わせ、嵐をしずめてくださるお方です。

嵐は、私たちの魂の中に吹き荒れます。罪という嵐です。罪とは、何か悪いことをしたということよりも、まず、まことの神様を知らない心の状態です。そして、罪を持ったままでは、私たちは滅んでしまいます。イエス様は、私たちを罪から救うために、この世に来られ、私たちの身代わりに十字架にかかって、いのちを捨てられました。このイエス様を信じるなら、私たちは全ての罪がゆるされ、罪の嵐はしずめられて、平安を得ることができます。

あなたは、心に嵐を残したままではありませんか。根本的な解決を得ないままで、ごまかして生きようとしておられませんか。嵐も従わせることのできるイエス様を信じて、本当の平安を持つ者となりましょう。イエス様はそのため十字架でいのちを捨てられたのです。



「スグリ」 ― 初夏の果実 ―

新緑の季節 スグリが宝石のような 美しい実をつけていた

大きさは8mmぐらいの真っ赤な実が 房のようについているスグリ
そのまま つまんで食べると 酸味があつて顔をしかめる

スグリの原産は ユーラシア 北アメリカである
明治の初め頃 日本に入ってきたが 高温多湿に弱いので
栽培されたのは 北海道や 東北地方 長野県や 山梨県など
比較的寒冷な地域であった やがて自生するようになったのである

小さな白い花が 枝のわきに咲くと 花は ハーブのような香りをふりまく
花の後に スグリの実ができる
薄いみどりの実が やがて赤く染まっていく
夏になって 葡萄色に熟したら 摘み取られ ジャムなどに利用されている
スグリの正式な学名は 「Ribes」
これは アラビア語の 酸味を表す言葉である
その小さな実から 想像もできないほど栄養価が高く
抗酸化作用や抗がん作用 生活習慣病の予防などに 期待できる実である

日本語は漢字で 「^{スグリ}酸塊」と書く
酸っぱくて 丸い実(塊)をつけるのである

むなしいものを見ようとする事から
わたしのまなざしを移してください
あなたの道に従って 命を得ることができますように

詩編119編(聖書)